

みんなで知恵を出して 子孫にこの町を残そう

どこの自治体でも人口減少に歯止めがかからず、交流人口を増やす対策を講じています。町でも応援団ツアーなどを企画し、首都圏の人に来てもらい、町民と顔の見える交流を図っています。また、国見から首都圏に出向き特産品の販売やおいしい食べ方を教えて信頼を深めています。今後も継続して相互理解を深める関係を大切にしていかなければならないと思います。

町民の関心事のひとつに計画中の道の駅があります。11月に地元野菜を使った料理コンテストありました。

優秀な料理は道の駅のメニューに採用されるそうです。道の駅の準備が着々と進められており、町民の生きがいや癒しの空間、観光客との交流の場になってほしいと思います。

先日、議会を傍聴する機会があり、政治の大切さを感じました。地域に密着し、町民の利便性をはかり、快適で安心安全に暮らすためにも、私たちが選んだ議員に意見を言うことが大切です。

私たちも広報紙や回覧などをよく見て、催し物に参加し、町を盛り上げていきましよう。今こそ「人づくり」をして、町を愛し、永く栄える町を子孫に残せるよう知恵を出し合って行動しなければと思います。

今を生きる「旬」な人が住む国見町なのだから。



鈴木 恵子

(川内町内会)

町内各団体との連携を確認

新春賀詞交歓会

1月5日、町主催の新春賀詞交歓会がみらいホール国見で行われ、議員全員が参加しました。町内会長や商工会、伊達みらい、藤田病院など町内各団体の関係者140人が参加し、新年のあいさつと町の復興や道の駅、活力事業などに連携して取り組むことを確認しました。



新春賀詞交歓会で新年のあいさつと連携を確認
(みらいホール国見)

編集後記

新年あけましておめでとうございます。よい年をお迎えのことと思います。12月に議員全員で復興のシンボルとなる新庁舎建設の進捗状況を調査しました。完成は3月にすれ込むようです。

新庁舎にはエレベーターが設置され、議場がある3階へまっすぐ行くことができ、大変便利になります。

また、傍聴席は議場を見渡せる席になり大変見やすくなります。さらに、車いすの人も傍聴できる場所が用意されています。

議員にとっては町民みなさんに傍聴していただくことが何よりの励みとなります。完成の折には是非新しくなった議場に足を運んでいただきたいと思います。(F・S)

- | | |
|--------|-------|
| 議長 | 八島 博正 |
| 副議長 | 志村 良男 |
| 編集委員長 | 渋谷 福重 |
| 編集副委員長 | 渡辺 勝弘 |
| 編集委員 | 村上 晴夫 |
| 同 | 阿部 泰藏 |
| 同 | 村上 正勝 |
| 同 | 井砂 善榮 |